

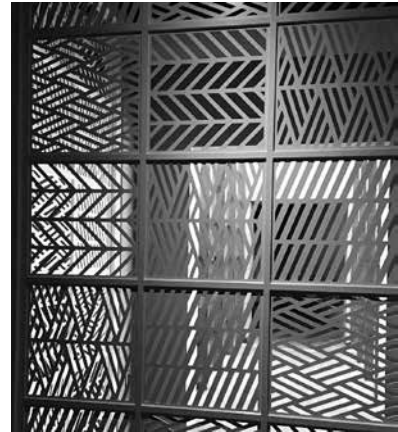
めおといし
広域的な文化交流の証拠を示す「夫婦石遺跡」

めおといし 夫婦石遺跡（上県町久原）は、縄文時代中期（約5,000年前）の遺跡です。主な遺物として、縄文土器（阿高式）と大陸系の櫛目土器が出土しています。

阿高式土器は九州北西部に広く分布する型式で、粘土に滑石の粉末を混入して土器全体がにびい光沢を放つものや、土器底部にクジラの脊椎骨の痕が付いているものなどがあり、朝鮮半島南海岸の遺跡でも類似土器が確認されています。

一方、櫛目土器はユーラシア大陸北部の新石器時代（※）によく見られるもので、櫛のような道具を用いて幾何学文様が施されているのが特徴です。ロシア・ボルガ川上流で発生してフィンランドやモンゴル、中国東北部、朝鮮半島など広範囲に広がっています。また、その後の九州縄文土器の特徴に影響を与えた可能性が考えられていることから、櫛目土器文化が世界史に与えた影響の大きさをうかがい知れます。

夫婦石遺跡では縄文土器の出土はごくわずかで、ほとんどが櫛目土器でした。これらのことから、この地の人々は海峡を越えて大陸文化や九州縄文文化との広域的な関係を持ちながら暮らしていたと考えられます。 ※「新石器時代」・・・日本の縄文時代に相当



櫛目土器の文様パターン

今回は、対馬最古の畿内型古墳「出居塚古墳」を紹介します。

あんにょん！韓国語

問い合わせ
 文化交流課 ☎0920(53)6111

カーネーション

このコーナーでは毎月、生活に使える韓国語のフレーズをテーマに沿って紹介していますが、今回は韓国の文化をコラム形式で紹介します。

皆さん、アンニョンハセヨ！暖かい日々が続く中でももうゴールデンウィークが待っていますね。韓国では5月にゴールデンウィークのように、家族と一緒に過ごせる長い連休はありません。しかし、国連総会で家族に関する問題意識を高めるために5月15日を「国際家族デー」と定めたことから、5月は「家庭の月」と呼ばれています。現に5日の「子どもの日」をはじめ、様々な記念日がありますが、今回は8日の「어버이날」と15日の「스승의 날」を紹介します。

8日の「어버이날」は両親の日で、「어바이」とは、お父さんとお母さんを合わせて意味する言葉です。元々は日本と同じく5月の第2日曜を「母の日」としていましたが、1956年に5月8日を「母の日」と定め、1973年から「父」の意味も含め「어버이날」と制定されました。

そして15日は「스승의 날」で師匠の日を意味します。1963年に5月26日を「恩師の日」にし、1年後「스승의 날」と名称が変わりました。その1年後、ハングルを作り出した世宗大王こそ真の師匠であるという趣旨で彼の誕生日である5月15日を「스승의 날」にすることになり、今まで続いています。

この2つの記念日の共通点は何だと思いますか。それは、赤いカーネーションを贈るということです！母の日にカーネーションを贈る習慣はアメリカから始まり今まで続いていて、第2の両親とも言える師匠（先生）にも贈ることになったそうです。ちなみに赤いカーネーションの花言葉は「健康を祈る」と「尊敬」です。皆さんも5月は日ごろの感謝を込めて両親や先生にカーネーションを贈るのはいかかでしょうか。



対馬市国際交流員
 アン・ソミン
安 昭 玟



問い合わせ 地域づくり課 ☎0920(53)6111

対馬市島おこし協働隊facebookページ↑

令和5年度の顔ぶれです!! 本年度も引き続きよろしくお願ひいたします!

※4月付で2人の隊員が着任しております。次号で紹介予定です。



おおの あずさ
大野 亜寿沙

○コミュニティ支援担当(南部)
 所属:しまづくり推進部地域づくり課



おびかね やすお
帯金 康夫

○SDGs研究員
 所属:しまづくり推進部
 SDGs推進課



せや ともひろ
瀬谷 友啓

○自然共生チャレンジャー
 所属:農林水産部自然共生課



あらい はやと
荒井 勇人

○自然共生チャレンジャー
 所属:農林水産部自然共生課



かまさか りょう
釜坂 綾

○海の森再生支援担当
 所属:農林水産部水産課



よしはら ともこ
吉原 知子

○対州馬保存・活用支援担当
 所属:上対馬振興部
 上県行政サービスセンター



しょうじ えりか
庄司 絵里加

○コミュニティ支援担当(北部)
 所属:しまづくり推進部地域づくり課
 ※勤務地:上対馬振興部地域振興課



たちばた
橋田 ゆかり

○北部対馬活性化プランナー
 所属:上対馬振興部地域振興課

たすけあい通信 Vol.66

問い合わせ 対馬市社会福祉協議会 ☎0920(58)1432
 対馬市長寿介護課 ☎0920(58)1118

令和4年度第2層各町協議体委員長会議についてご紹介します

去る3月1日に令和4年度第2層各町協議体委員長会議を開催しました。

住民主体の助け合い・支え合いの取り組みを進めていく中で、困り事の多くに「移動・外出」の問題が多く上がってきます。そうした課題を解決するために、これまで第2層各町協議体で検討が重ねられ、様々な活動が実施されました。その活動として過去にもご紹介した「お出かけ支援」や「ドライブサロン」の取り組みが地域で少しずつ広がってきています。しかし「移動・外出」の問題に関しては、住民主体の活動だけでは困り事の解決が厳しい面も出てきました。

そこで今回の会議では、第1層、第2層協議体のリーダーである各委員長にご出席いただき、各地区での現状や課題解決に必要な公的な支援内容について協議を行い、今後の取り組みや将来に向けて必要と思われることなどについて、活発な意見交換を行いました。

誰かが負担になる仕組みではなく、必要に応じて公的な支援も活用しながら、住み慣れた地域で安心して暮らせることを目指して、引き続き住民の皆さんのご意見をお伺いしながらこの事業を推進してまいります。今後とも引き続きご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

第1層生活支援コーディネーター 阿比留



国民年金保険料学生納付特例制度のご案内

国民年金は、20歳以上であれば、学生も加入しなければなりません。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

学生納付特例を申請した場合、その期間は老齢基礎年金額には反映されませんが、受給資格期間に含まれ、また、万が一障がいをおった場合には障害基礎年金を申請することができます。

学生納付特例の申請を希望される方は「在学証明書」または「学生証の写し」をご準備のうえ、年金事務所またはお近くの市役所年金担当窓口でお手続きください。

なお、令和4年度にこの制度を利用して保険料を猶予されている方で、引き続き在学予定の方へは基礎年金番号が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書が送付されます。(4月中に届かない場合は在学証明書などを準備されて市役所担当窓口でお手続きください。)

また、電子申請も可能です。申請方法は下記のとおりです。

- (1) マイナンバーカードを準備し、マイナポータルへアクセスする。「年金の手続きをする」を選択し、ログインする。
- (2) 希望する手続きを選択し、必要事項を入力する。

※在学期間がわかる学生証の画像(裏面に有効期限、学年、入学年月日の記載がある場合は裏面も含む)または在学証明書の画像のアップロードが必要です。

長崎北年金事務所の出張年金相談

○とき 5月24日(水)13:30~17:00

ところ 美津島行政サービスセンター

○とき 5月25日(木)9:00~16:00

ところ 市役所蔵原庁舎別館会議室

★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、お客様のご希望に添えない場合もございます。

★予約受付期限 5月19日(金)

★予約先 ☎095(861)1387

要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999

初めての一人暮らしで気をつけてほしい『5大』消費者トラブル

～入学・就職など新生活のスタートでつまづかないために～

2022年4月から成年年齢が引き下げられ、18歳・19歳の若者も大人として契約することになりました。新生活のスタートでつまづかないよう、初めての一人暮らしで気をつけてほしい消費者トラブルを紹介します。

新生活のスタートでつまづかないために...
初めての一人暮らしで気を付けたい
5大消費者トラブル

- 過去の原状回復などの「住宅の賃貸借」トラブル
✓契約書類や精算内容をよく確認!
- 引越しや不用品回収などの「引越し関連」トラブル
✓約款をよく確認!
✓不用品は市区町村が案内するルールで処分!
- 新生活を担った「訪問販売」トラブル
✓不要であればさっぱり断る!
✓クーリング・オフできる場合も!
- 新生活でも気を付けたい「もうけ話」トラブル
✓うまい話に飛びつかない!
- スマホやネット回線などの「通信契約」トラブル
✓料金内容やサービスプランをよく確認!

トラブルに遭って困った時は一人で悩まずに居住地の消費生活センターまたは対馬市消費生活相談所に相談してください。





みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ
SDGs推進課
☎0920(53)6111

3年ぶりに対馬学フォーラムを開催

3月5日(日)、対馬博物館で対馬学フォーラムが開催されました。島内外から、約200人が参加(オンライン含む。)し、対馬に関する研究・実践活動の成果を共有しました。

フォーラムでは、SDGsに関する研究発表も数多く行われました。例えば、ランニングが趣味であるオーストラリア人のシュルツ・ベンさんと奥様で対馬出身の由美さんは、海洋プラスチックごみ問題を契機に世界中で広がる「プロギング」に注目。ジョギングとゴミ拾いを合わせたその活動の実践を通じて対馬の美化清掃策を考察しました。プロギングを実施するランナーが少しでも増えれば、対馬はもっと綺麗になるだろうと締めくくっています。

2015年に始まった対馬学フォーラム。回を重ねるごとにユニークな発表が集まり、会場は熱気に包まれています。次回は来年3月17日の開催を計画しています。この先の1年間の活動の成果をぜひお持ち寄りください。



シュルツ・ベン&由美さんによるプロギングの実践と
対馬学フォーラムでのポスター発表



問い合わせ
つしま図書館
☎0920(52)3900

5月の休館日

休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

初めて図書館を利用される方へ

図書館の本を借りるには図書館カードが必要です。身分証明書(運転免許証、マイナンバーカードなど住所も確認できるもの)をご持参の上、図書館カウンターで発行の手続きを行ってください。

新刊



一般書

タングル
(小学館)

真山 仁/著

光量子コンピュータ一開発の第一人者・早乙女教授は、研究費を削る日本を見限り、海外で研究を進めることにしたが…。シンガポールを舞台にした熱き人間ドラマです。

新刊



児童書

ゆるい職場
(中央公論新社)

古屋 星斗/著

労働環境は良くなってきているのに若手社員の離職率は上がっているのはなぜなのか?日本の社会と企業が抱える課題と解決策について、データと実例を交えて解説する一冊です。

新刊



ヨーグルトちゃんのおようふく
(幻冬舎ルネッサンス)

みずえ/著

りんご、いちご、ゆず、ブルーベリー…。色とりどりのジャムで、真っ白なヨーグルトちゃんがおしゃれに変身。親子で読みたい、おきえが楽しくなるちぎり絵の絵本です。

新刊



せかいの絶滅危惧どうぶつ 守りたいいのち
(エムティエヌコーポレーション)

デビー・レビー/著
ジョエル・サートレイ/写真
新宅 広二/監

美しくも絶滅の危機にひんした動物たちを、素敵な写真とともに紹介する一冊です。彼らを守り、未来につなげていくためには何が必要か、この本を読んで考えてみませんか?